



学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(全日制課程)

学校名	とちぎけんりつうつのみやしょうぎょう こうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒320-0014 栃木県宇都宮市大曾3丁目1番46号
	 栃木県立宇都宮商業高等学校			JR宇都宮駅・東武宇都宮駅より、徒歩でそれぞれ約30分 関東バス(宇商高前下車)
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	028-622-0488
全日制課程	827人 男 385人 女 442人	商業科 情報処理科	学校HP	https://www.tochigi- edu.ed.jp/utsunomiyashogyo/nc3/ 
スクール・ミッション	商業教育を軸としたキャリア教育を通して、地域経済の発展に貢献するビジネスリーダーを育成する学校			
スクール・ポリシー	<p>【グラデュエーション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような資質・能力を育成します。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスリーダーとして、地域経済の発展に貢献できる資質や能力を育成します。</li> <li>・将来のキャリアプランを明確にし、広い視野に立った職業観や勤労観を育てます。</li> <li>・自ら課題や目標を設定し、その解決・達成に向けて主体的に取り組む姿勢を育てます。</li> </ul> <p>【カリキュラム・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス活動に必要な知識やリーダーとしての資質を養う、専門性の高い教育活動を実施します。</li> <li>・ビジネスに関する授業や体験活動で職業観や勤労観を育み、多様な進路実現を支援します。</li> <li>・他者と協働して主体的に取り組む態度を養う、多様な特別活動や探究活動を実施します。</li> </ul> <p>【アドミッション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような生徒の入学を期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高度な専門性を身に付けて、産業界で活躍したいという意思を持つ生徒</li> <li>・将来のキャリアプランに対する、明確な目的意識を持つ生徒</li> <li>・学習活動や特別活動に主体性や協調性を持ち、意欲的に取り組むことができる生徒</li> </ul>			
その他特記事項	高等学校 DX 加速化促進事業(DX ハイスクール)採択校 (文部科学省)			

## 入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重	学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	学校独自検査 (独自検査点)
	国語	数学	英語	社会	理科	計		
特色選抜	100	100	100	100	100	500 [71%]	150 [21%]	50 [7%]
一般選抜	100	100	100	100	100	500 [79%]	135 [21%]	—
選抜の手順等	<p>【第1次選抜(特色選抜)】</p> <p>調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。</p> <p>「資料の取扱い」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。</li> <li>・調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。</li> <li>・学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。</li> </ul> <p>「選抜の手順」</p> <p>第1次審議 本校での資格要件を満たす者で、学力検査・調査書の評定・学校独自検査の合計の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者を、原則として合格させる。ただし、受検者が(特色選抜の募集)定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者を、原則として合格させる。</p> <p>第2次審議 第1次審議において合格となった者を除いた全ての受検者について、学力検査・調査書の評定・学校独自検査の合計等を総合的に判断して、合格者を選抜する。</p> <p>【第2次選抜(一般選抜)】</p> <p>学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。</p> <p>選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</p>							
第2志望の志願等	一般選抜において、商業科、情報処理科のなかで第2志望を志願できる。							
合格者発表	日時	令和9年3月12日(金)午前10時から						
	場所	本校管理棟(西側壁)						
	その他	入学予定者説明会を、3月25日(木)午前9時から実施する。						

## 特色選抜入試情報

特色選抜の割合	35%	
特色選抜資格要件	<p>次の(1)、(2)のいずれかに該当する者</p> <p>(1)本校の商業科または情報処理科に対して強い興味・関心をもち、学科を志望する動機および理由が論理的かつ適切である者</p> <p>(2)中学校在学時に、部活動や生徒会活動または地域活動での活動(スポーツ活動、文化活動、資格試験※)を熱心に行った実績があり、入学後もそれらの活動などに積極的に取り組む意志をもつ者</p> <p>※「資格試験」とは、実用英語技能検定(3級以上)、日本漢字能力検定(3級以上)、実用数学技能検定(3級以上)、日商簿記検定(3級以上)、珠算検定(1級以上)等</p>	
自己表現シートの学校独自質問	あなたが志望する学科のどのようなところに興味がありますか。その理由も述べなさい。	
選抜の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力検査 <ul style="list-style-type: none"> <li>※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。</li> </ul> </li> <li>・学校独自検査 <p>「プレゼンテーション(口頭試問を含む)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※プレゼンテーションについては、自己表現シートを活用し、口頭で行う。</li> </ul> <p>検査時間は15分</p> </li> </ul>	
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学願書</li> <li>・調査書</li> <li>・自己表現シート</li> <li>・その他必要な書類</li> </ul>	
検査当日の日程	2月25日(木)	
	受付	8:10~8:40
	諸連絡等	8:50~
	学校独自検査	9:20~
	備考	
	学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、受検票の印刷時の諸連絡でお知らせする。	
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものを持参すること。 また、自己表現シートのコピーを持参すること。	
検査実施に係るその他の事項	/	

## 一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日(水)	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点	なし	
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。	
検査実施に係る その他の事項		

**【別表1】学校独自検査の評価表①**

評価の観点		
ア 自己を認識する力	イ 自分の人生を選択する力	ウ 表現することができる力
評価規準		
自分の強み・課題・経験を客観的に振り返り、そこから得た学びや成長を具体的に説明できる。	将来の進路や目標について主体的に考え、本校での学びと関連付けながら、目的意識をもって進路を選択しようとしている。	自分の考えや経験を筋道立てて分かりやすく表現し、質問の意図に沿って適切に受け答えができる。
評価基準		
「優秀であると評価できる」状況 自分の強み・課題・経験について、そこから得られた学びを具体的に示しながら、今後の目標と結び付けて説明できている。	「優秀であると評価できる」状況 将来の進路や目標について具体的に述べ、本校での学びと関連付けながら、主体的に進路を考えていることが明確である。	「優秀であると評価できる」状況 自分の考えや経験について、具体例を用いて筋道立てて分かりやすく説明し、質問の意図に沿って適切に応答できている。
「良好であると評価できる」状況 自分の強みや課題、経験について述べているが、学びや目標との結び付きが抽象的である。	「良好であると評価できる」状況 将来の進路や目標について方向性は示されているが、内容が抽象的で、本校での学びとの関連が十分とはいえない。	「良好であると評価できる」状況 自分の考えや経験について説明できているが、具体性や論理性に欠ける。
「適性があると評価できる」状況 自分の強みや課題、経験についての説明が曖昧で、学びや成長が十分に述べられていない。	「適性があると評価できる」状況 将来の進路や目標について不明確であり、本校での学びとの関連や主体的な進路意識が十分に示されていない。	「適性があると評価できる」状況 自分の考えや経験について説明が断片的または不十分で、考えが十分に伝わらない。
独自検査点の算出方法		
それぞれの観点について、3段階で段階評価する。 2人の評価者の段階評価から総合したものを基に、50点満点で独自検査点を算出する。		